

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名
クルーズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 2138 URL https://crooz.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 小渕 宏二

配当支払開始予定日 -

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 最高財務責任者CFO (氏名) 稲垣 佑介

(氏名)稲垣 佑介 (TEL) 03-6387-3622

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無:有(機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利3	益	経常利:	益	親会社株主に 当期純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14, 270	1.9	161	△75.0	1, 226	95. 2	1, 008	295. 6
2023年3月期	14, 000	△9.5	644	△47.9	628	△51.4	254	△17.9
// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	22245	4 440			0000 to - = 115	~		

(注)包括利益 2024年3月期 1,412百万円 (313.6%) 2023年3月期 341百万円 (248.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	91. 15	89. 30	9. 9	4. 7	1.1
2023年3月期	22. 92	22. 25	2. 7	2. 5	4. 6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △60百万円 2023年3月期 △28百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	27, 084	10, 808	39. 3	1, 017. 67
2023年3月期	25, 408	9, 968	38. 5	879. 88

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,646百万円 2023年3月期 9,786百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△385	△1, 640	572	12, 156
2023年3月期	1, 592	△708	△345	13, 606

2. 配当の状況

	配当金総額	配当性向	純資産配当					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率(連結)
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00	_	_	-
2024年3月期	_	0.00	_	0. 00	0.00	_	_	_
2025年3月期(予想)	_	0.00	_	0.00	0.00		_	

3. 2025年3月期第1四半期の連結業績予想(2024年4月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益	
第1四半期(累計)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,687	7. 4	△302	-	△244	-	△177	-	△17.59

(注) 2025年3月期の連結業績予想については、現時点で第2四半期(累計)及び通期の合理的な業績予想の算定が困難であるため、第1四半期(累計)の業績予想のみを開示しております。詳細は、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):有 新規 1社 (社名)496株式会社、除外 - (社名)-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:無

 ② ①以外の会計方針の変更
 : 無

 ③ 会計上の見積りの変更
 : 無

 ④ 修正再表示
 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	12, 957, 600株	2023年3月期	12, 957, 600株
2024年3月期	2, 496, 485株	2023年3月期	1,835,182株
2024年3月期	11,061,588株	2023年3月期	11, 122, 450株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利	営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2024年3月期	624	△53. 7	△206	_	706	2. 4	1, 049	62. 1	
2023年3月期	1, 347	58. 7	600	_	690	_	647	_	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	94. 89	92. 96
2023年3月期	58. 22	56. 53

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	18, 696	8, 384	44. 8	800. 58
2023年3月期	18, 675	7, 507	40. 1	674. 15

(参考) 自己資本 2024年3月期 8,375百万円 2023年3月期 7,498百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は持株会社であり、当社の売上高は、連結子会社からの経営管理料及び配当金等により構成されております。当期につきましては、経営管理料及び配当金の減少に伴い、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提 に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
1. 屋目 成領 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2
(2)当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1)連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5)連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は「20XX年までに時価総額1兆円以上」という超長期的目標を掲げ、2018年5月10日をもって全ての事業を子会社化し、純粋持株会社となりグループ経営へと移行しております。この超長期的目標を最速で実現するべく、次世代の事業と経営者の誕生と成長、永遠のベンチャースピードを手に入れるための仕組み「CR00Z永久進化構想」を活用し、より多くの起業家を育成し、『SHOPLIST. com by CR00Z』(以下、SHOPLIST事業)を軸に、ショッピングやゲームなどのエンターテイメント領域を中心に、常に時代の変化に合わせて幅広くインターネットサービスを展開してまいります。

SHOPLIST事業のおかれるアパレルEC (BtoC) 市場は、2022年に約2.5兆円に到達しており、前年から約1,220億円拡大しております(注1)。

一方で、当該成長市場においてSHOPLIST事業は、前年同期と比較して取扱高及び売上高が減少しておりますが、その主な要因は引き続き訪問者数の減少が挙げられます。訪問者数の減少の主な要因は、SEOや広告経由での訪問者数が減少していることもありますが、アパレルEC市場における競合が増えたことで、集客の難易度が以前にも増して高まっている点が否めません。現状の延長線上でSHOPLIST事業の訪問者数や取扱高及び売上高を完全に回復するには、抜本的な集客方法の見直しが必要であると考えており、取扱高及び売上高を再度成長軌道に乗せていくための施策に注力してまいります。

また、今後は新規事業であるGameFi分野に注力してまいりますが、GameFi事業における第一弾ゲームプロジェクトとして、当社グループのCROOZ Blockchain Lab株式会社が参画する『PROJECT XENO』が2023年5月10日にリリースされました。競合が多い状況でもあるため、現時点では『PROJECT XENO』単体の収益等は非開示とさせていただいておりますが、CROOZ Blockchain Lab株式会社の当連結会計期間の通期売上高は1,864,444千円、営業損失120,807千円、第4四半期連結会計期間の売上高は401,847千円、営業損失98,375千円となりました。当該事業の売上を構成している要素は、当社HPのFAQにも記載しておりますが、主として①ゲーム・マーケットプレイスでの課金及びセール売上、②マーケットプレイス取引手数料、③トークン価格変動による影響額、④新作ゲームの受託開発売上になります。そして、当連結会計期間で営業損失となっている主な要因は、2023年10月に実施した大規模プロモーションの費用計上、及び2024年1月15日にリリースした『エレメンタルストーリーワールド』と現在開発中である第三弾のブロックチェーンゲーム『エルゴスム』の開発費負担によるものになります。

個別のゲームの状況についてですが、まず、『PROJECT XENO』については10月にTVCMを始めとした大規模プロモーション、及びそれに合わせたゲーム内施策を行いましたが、正直に申し上げまして期待していた効果が出ませんでした。しかしながら、この結果を受けてすぐに改善を行ったことにより、12月の新クラス「ネクロマンサー」のセールなどにより売上を伸ばすことができ、『PROJECT XENO』については売上及び利益ともに堅調に推移しております。また、2024年5月にはリリース後1周年を迎えることになりますが、ユーザーの皆様のご期待に応えるべく、ユーザー様にとってより遊びやすく、より面白いゲームにするよう、今後も注力してまいります。

第二弾のブロックチェーンゲームである『エレメンタルストーリーワールド』につきましては、2024年1月15日 にリリースいたしました。正直売上は伸び悩んでおり、機能追加やキャラクター追加により巻き返しを図っておりますが、『PROJECT XENO』のような売上・利益貢献となるにはもう少し時間がかかりそうです。また、第三弾の『エルゴスム』につきましては鋭意開発中です。今後の予定については適宜プレスリリースなどで発表していく予定です。

GameFi事業はグローバルな市場でもあり、より大きな成功を狙っているため、現時点では足元の利益には重点を置いておらず、積極的に投資をしていくフェーズにあります。当連結会計期間では結果的に大規模プロモーションを成功させることはできず、開発費の負担もありマイナスとなりましたが、今回の経験を活かし、短期的な利益ではなく中長期的に大きな利益獲得のために今後も積極的に投資していきたいと考えております。

メディア事業については、事業の核となる『ランク王』は当連結会計期間の売上高は917,761千円(前年同期比109.1%)、営業利益が205,492千円(前年同期比128.8%)となりました。利益は『ランク王』の取扱高拡大のための投資に回す方針であり、さらに事業を伸ばすために、必要に応じて積極的に投資していきたいと思っております。なお、「メディア事業」セグメント全体の売上高、営業利益が前年同期比で減少しているのは、2023年2月に発表したとおり、広告代理店事業の大口の取引先との受託業務契約が終了したためであります。従来からメディア事業における注力事業は『ランク王』と位置付けており、当該事業全体としては、中長期的に見て大きく成長していけると考えております。

今後の主軸として注力する事業はGameFi分野で、特にブロックチェーンゲームについては国内だけでなくグローバルな市場において将来的に大きな利益をもたらす可能性があるため、当社が今までゲーム開発で培ってきたノウハウ等を総動員して、その成功確度を高めていきたいと考えております。また、GameFi分野とは別に、全く新しい新規事業領域でも新たな収益源を育成してまいります。

以上の結果として、経営上の目標を判断するための客観的な指標等である連結取扱高は25,485,718千円(前連結会計年度比11.8%減)となりました。

当連結会計年度の経営成績は、売上高14,270,363千円(前連結会計年度比1.9%増)、営業利益161,188千円(前連結会計年度比75.0%減)、経常利益1,226,105千円(前連結会計年度比95.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,008,235千円(前連結会計年度比295.6%増)となりました。

(注1) 2023年8月31日経済産業省「令和4年度電子商取引に関する市場調査報告書」を基に記載しております。

セグメントごとの経営成績の状況を示すと次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前連結会計年度比較については、前連結会計年度の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①EC事業

当連結会計年度の売上高は6,999,127千円(前連結会計年度比8.0%減)、セグメント利益は209,721千円(前連結会計年度はセグメント損失30,007千円)となりました。

②GameFi事業

当連結会計年度の売上高は3,193,543千円(前連結会計年度比21.9%増)、セグメント利益は56,809千円(前連結会計年度はセグメント損失61,275千円)となりました。

③メディア事業

当連結会計年度の売上高は917,761千円(前連結会計年度比47.6%減)、セグメント利益は204,497千円(前連結会計年度比72.6%減)となりました。

④その他事業

当連結会計年度の売上高は3,159,930千円(前連結会計年度比56.1%増)、セグメント損失は309,839千円(前連結会計年度はセグメント損失11,057千円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における総資産は、現金及び預金の減少1,450,259千円、繰延税金資産の減少224,192千円及び 投資有価証券の減少222,850千円などがあった一方で、投資不動産の増加3,013,281千円などにより、27,084,085 千円(前連結会計年度比1,675,174千円の増加)となりました。

(負債)

当連結会計年度における負債は、社債の減少2,000,000千円などがあった一方で、長期借入金の増加2,191,606 千円、1年内償還予定の社債の増加1,000,000千円などにより、16,275,345千円(前連結会計年度比835,401千円の増加)となりました。

(純資産)

当連結会計年度における純資産は、自己株式の増加586,542千円などがあった一方で、親会社株主に帰属する 当期純利益1,008,235千円の計上及びその他有価証券評価差額金の増加438,037千円などにより、10,808,740千円 (前連結会計年度比839,773千円の増加)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は12,156,247千円となりました。 当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、385,884千円の支出(前連結会計年度は1,592,037千円の収入)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益が1,596,154千円、未払金の増加額250,889千円及び減価償却費が232,152千円などであり、主な減少要因は、投資事業組合運用益1,033,508千円、売上債権の増加額731,351千円及び関係会社株式売却益708,835千円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,640,289千円の支出(前連結会計年度は708,655千円の支出)となりました。主な増加要因は、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入754,528千円及び投資事業組合からの分配による収入608,703千円などであり、主な減少要因は、投資不動産の取得による支出3,030,101千円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、572,015千円の収入(前連結会計年度は345,604千円の支出)となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入2,448,000千円などであり、主な減少要因は、社債の償還による支出1,000,000千円、自己株式の取得による支出588,302千円及び長期借入金の返済による支出298,999千円などであります。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境の変化は大きく、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから、当社グループの業績の見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、翌四半期の業績見通しのみ公表させていただきます。

なお、2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~6月30日)につきましては、サマリー情報をご覧ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準を採用することとしております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14, 306, 577	12, 856, 318
売掛金	2, 502, 628	3, 136, 332
商品	104, 342	309, 106
その他	585, 287	734, 094
流動資産合計	17, 498, 836	17, 035, 850
固定資産		
有形固定資産		
建物	174, 704	190, 182
減価償却累計額	△24, 362	△32, 808
建物(純額)	150, 341	157, 373
機械装置及び運搬具	1, 068, 746	1, 072, 279
減価償却累計額	△608, 626	△681, 149
機械装置及び運搬具(純額)	460, 120	391, 129
工具、器具及び備品	173, 767	169, 385
減価償却累計額	△108, 121	△121, 494
工具、器具及び備品(純額)	65, 645	47, 891
リース資産	<u> </u>	6, 462
減価償却累計額	-	$\triangle 2, 154$
リース資産 (純額)		4, 308
有形固定資産合計	676, 106	600, 702
無形固定資産		
ソフトウエア	317, 165	185, 204
その他	9, 671	_
無形固定資産合計	326, 837	185, 204
投資その他の資産		
投資有価証券	5, 132, 108	4, 909, 257
関係会社株式	262, 601	75, 283
繰延税金資産	265, 721	41, 528
敷金及び保証金	426, 683	409, 156
投資不動産	546, 585	3, 559, 866
その他	164, 926	178, 761
投資その他の資産合計	6, 798, 625	9, 173, 854
固定資産合計	7, 801, 569	9, 959, 761
繰延資産		
社債発行費	108, 504	88, 472
繰延資産合計	108, 504	88, 472
資産合計	25, 408, 910	27, 084, 085
1		, 2, 000

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 540, 995	1,661,90
1年内償還予定の社債	1, 000, 000	2, 000, 00
未払金	1, 144, 651	1, 326, 65
未払費用	448, 979	437,00
未払法人税等	165, 599	535, 86
契約負債	48, 126	23, 45
その他	1, 556, 618	451, 58
流動負債合計	5, 904, 970	6, 436, 46
固定負債		
社債	9, 000, 000	7, 000, 00
長期借入金	467, 358	2, 658, 96
繰延税金負債	115	28, 54
その他	67, 499	151, 36
固定負債合計	9, 534, 973	9, 838, 87
負債合計	15, 439, 944	16, 275, 34
純資産の部		
株主資本		
資本金	460, 163	460, 16
資本剰余金	1, 413, 903	1, 413, 90
利益剰余金	10, 437, 457	11, 450, 33
自己株式	$\triangle 2,661,697$	$\triangle 3, 248, 24$
株主資本合計	9, 649, 827	10, 076, 16
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139, 112	577, 15
為替換算調整勘定	$\triangle 2,575$	$\triangle 7, 30$
その他の包括利益累計額合計	136, 537	569, 84
新株予約権	9, 558	10, 29
非支配株主持分	173, 042	152, 44
純資産合計	9, 968, 966	10, 808, 74
負債純資産合計	25, 408, 910	27, 084, 08

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	14, 000, 962	14, 270, 363
売上原価	7, 721, 738	7, 566, 321
売上総利益	6, 279, 224	6, 704, 042
販売費及び一般管理費	5, 634, 373	6, 542, 854
営業利益	644, 851	161, 188
営業外収益		•
受取利息	85, 536	87, 113
為替差益	7, 014	7, 920
投資事業組合運用益	7, 892	1, 033, 508
その他	37, 056	103, 829
営業外収益合計	137, 500	1, 232, 371
営業外費用		
支払利息	27, 606	44, 684
持分法による投資損失	28, 154	60, 693
社債発行費償却	20, 031	20, 031
貸倒引当金繰入額	28, 164	_
賃貸費用	_	18, 802
その他	50, 221	23, 243
営業外費用合計	154, 178	167, 455
経常利益	628, 172	1, 226, 105
特別利益		
固定資産売却益	345	1, 217
関係会社株式売却益	12	708, 835
新株予約権戻入益	14	1,943
事業譲渡益	30, 958	_
受取和解金	104, 340	_
債務免除益	36, 015	_
その他	10	18, 409
特別利益合計	171, 696	730, 405
特別損失		
固定資産除却損	2, 534	39, 831
減損損失	4, 720	_
投資有価証券評価損	44, 397	154, 813
事業譲渡損	1, 337	7, 574
事業撤退損	-	73, 657
事務所移転費用	4, 561	5, 888
その他	9, 920	78, 590
特別損失合計	67, 470	360, 356
税金等調整前当期純利益	732, 399	1, 596, 154
法人税、住民税及び事業税	362, 478	532, 384
法人税等調整額	126, 415	84, 654
法人税等合計	488, 894	617, 039
当期純利益	243, 504	979, 114
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△11, 372	△29, 121
親会社株主に帰属する当期純利益	254, 877	1, 008, 235

(連結包括利益計算書)

		(
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	243, 504	979, 114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101, 763	438, 037
為替換算調整勘定	$\triangle 3,771$	△4,728
その他の包括利益合計	97, 992	433, 308
包括利益	341, 497	1, 412, 423
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	352, 870	1, 441, 544
非支配株主に係る包括利益	\triangle 11, 372	△29, 121

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	460, 163	1, 363, 694	10, 182, 340	△2, 661, 624	9, 344, 573			
当期変動額								
親会社株主に帰属する 当期純利益			254, 877		254, 877			
連結子会社株式の取得による持 分の増減		50, 209			50, 209			
自己株式の取得				△72	△72			
その他			239		239			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計		50, 209	255, 117	△72	305, 253			
当期末残高	460, 163	1, 413, 903	10, 437, 457	△2, 661, 697	9, 649, 827			

	その	の他の包括利益累割	十額				
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計	
当期首残高	37, 349	1, 195	38, 544	9, 482	258, 104	9, 650, 705	
当期変動額							
親会社株主に帰属する 当期純利益						254, 877	
連結子会社株式の取得による持 分の増減						50, 209	
自己株式の取得						△72	
その他						239	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	101, 763	△3, 771	97, 992	76	△85, 062	13, 006	
当期変動額合計	101, 763	△3,771	97, 992	76	△85, 062	318, 260	
当期末残高	139, 112	△2, 575	136, 537	9, 558	173, 042	9, 968, 966	

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	460, 163	1, 413, 903	10, 437, 457	△2, 661, 697	9, 649, 827			
当期変動額								
親会社株主に帰属する 当期純利益			1, 008, 235		1, 008, 235			
自己株式の取得				△586, 542	△586, 542			
その他			4, 641		4, 641			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	_	1, 012, 876	△586, 542	426, 334			
当期末残高	460, 163	1, 413, 903	11, 450, 334	△3, 248, 240	10, 076, 161			

	その	の他の包括利益累割	十額				
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計	
当期首残高	139, 112	△2, 575	136, 537	9, 558	173, 042	9, 968, 966	
当期変動額							
親会社株主に帰属する 当期純利益						1, 008, 235	
自己株式の取得						△586, 542	
その他						4, 641	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	438, 037	△4, 728	433, 308	732	△20, 601	413, 439	
当期変動額合計	438, 037	△4, 728	433, 308	732	△20, 601	839, 773	
当期末残高	577, 150	△7, 303	569, 846	10, 291	152, 441	10, 808, 740	

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	732, 399	1, 596, 154
減価償却費	239, 763	232, 152
減損損失	4, 720	_
持分法による投資損益(△は益)	28, 154	60, 693
為替差損益(△は益)	$\triangle 7,014$	$\triangle 7,920$
投資事業組合運用損益(△は益)	△7, 892	$\triangle 1,033,508$
新株予約権戻入益	$\triangle 14$	$\triangle 1,943$
受取和解金	△104, 340	_
投資有価証券評価損益(△は益)	44, 397	154, 813
関係会社株式売却益	$\triangle 12$	△708, 835
事業譲渡損益(△は益)	△29, 620	7, 574
固定資産売却益	△345	$\triangle 1,217$
固定資産除却損	2, 534	39, 831
債務免除益	△36, 015	_
売上債権の増減額(△は増加)	505, 444	△731, 351
前払費用の増減額(△は増加)	26, 249	△76, 051
仕入債務の増減額(△は減少)	△497, 236	127, 895
未払金の増減額(△は減少)	△177, 419	250, 889
未払費用の増減額(△は減少)	△39, 002	△10, 428
その他の資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 74,957$	△456, 010
その他の負債の増減額(△は減少)	1, 110, 569	54, 214
その他	△332, 119	5, 493
小計	1, 388, 240	△497, 553
利息の受取額	85, 536	87, 101
利息の支払額	△20, 337	△36, 905
和解金の受取額	102, 609	_
移転費用の支払額	△3, 300	_
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	39, 289	61, 473
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 592, 037	△385, 884

		(単位:1円)
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13, 317	△35, 156
有形固定資産の売却による収入	4, 130	1,851
無形固定資産の取得による支出	△23, 468	△3, 128
投資事業組合からの分配による収入	76, 628	608, 703
投資有価証券の取得による支出	△156, 000	△34, 000
関係会社の清算による収入	10, 570	131, 328
関係会社株式の取得による支出	△182, 000	_
貸付けによる支出	$\triangle 1,394$	_
貸付金の回収による収入	7, 807	10,000
投資不動産の取得による支出	△546, 986	△3, 030, 101
事業譲渡による収入	112, 650	_
敷金及び保証金の差入による支出	△19, 182	△10, 457
敷金及び保証金の回収による収入	13, 016	5, 623
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による	_	754, 528
収入		·
関係会社株式の売却による収入	13, 514	_
その他	△4, 621	△39, 482
投資活動によるキャッシュ・フロー	△708, 655	△1, 640, 289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	558, 646	2, 448, 000
長期借入金の返済による支出	△912, 788	△298, 999
社債の償還による支出	_	△1, 000, 000
自己株式の取得による支出	$\triangle 72$	△588, 302
非支配株主からの払込みによる収入	8, 520	8, 520
新株予約権の発行による収入	_	2, 797
その他	90	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△345, 604	572, 015
現金及び現金同等物に係る換算差額	3, 015	3, 887
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	540, 793	$\triangle 1, 450, 271$
現金及び現金同等物の期首残高	13, 065, 726	13, 606, 519
現金及び現金同等物の期末残高	13, 606, 519	12, 156, 247

(5)連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- a. セグメント情報
 - 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、経営陣が経営資源の配分、投資計画の決定及び経営成績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループでは、「EC事業」、「ゲーム事業」、「インターネット広告・メディア事業」の3つを報告セグメントとしておりましたが、当連結会計年度より、今後の事業展開を踏まえ合理的な区分の検討を行った結果、報告セグメントの区分方法を見直し、「ゲーム事業」については、「その他」に含まれていた「GameFi事業」を統合し「GameFi事業」へ変更しております。また、従来「インターネット広告・メディア事業」としていた報告セグメントの名称を「メディア事業」へ変更しております。

なお、当連結会計年度の比較情報として開示した前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

「EC事業」は、主にインターネットを利用した通販サービスを提供しております。「GameFi事業」は、主にスマートフォン等の携帯端末を利用したゲームやそれに付随した受託開発等を提供しております。「メディア事業」は、主にEコマースのプロモーションをはじめとするネット広告の広告代理及び自社メディアを企画及び運用し、効果性の高いマーケティング施策の提案を行っております。

- 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法 報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針 に準拠した方法であります。
- 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

		報告セク	ブメント		その他	合計	調整額	連結財務諸表
	EC事業	GameFi事業	メディア事業	計	(注) 1	百亩	神登領	計上額
売上高								
外部顧客への売上高	7, 606, 573	2, 620, 023	1, 749, 995	11, 976, 593	2, 024, 368	14, 000, 962	-	14, 000, 962
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30, 645	_	102, 073	132, 718	845, 858	978, 577	△978, 577	_
計	7, 637, 218	2, 620, 023	1, 852, 069	12, 109, 312	2, 870, 227	14, 979, 539	△978, 577	14, 000, 962
セグメント利益又は損 失 (△)	△30, 007	△61, 275	747, 191	655, 908	△11,057	644, 851	_	644, 851
その他の項目								
減価償却費	187, 977	2, 765	159	190, 901	48, 861	239, 763	_	239, 763

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてグラハム株式会社が営む 事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失の合計額は連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 3. 資産についてのセグメント情報は、経営者が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに配分していないことから開示しておりません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

		報告セク	ゲメント		その他	その他合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	EC事業	GameFi事業	メディア事業	計	(注) 1	一百日	· 神登碩	
売上高								
外部顧客への売上高	6, 999, 127	3, 193, 543	917, 761	11, 110, 432	3, 159, 930	14, 270, 363	_	14, 270, 363
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	100	100	628, 613	628, 713	△628, 713	_
# 	6, 999, 127	3, 193, 543	917, 861	11, 110, 532	3, 788, 544	14, 899, 077	△628, 713	14, 270, 363
セグメント利益又は損 失 (△)	209, 721	56, 809	204, 497	471, 028	△309, 839	161, 188	_	161, 188
その他の項目								
減価償却費	173, 866	2, 582	121	176, 570	55, 582	232, 152	_	232, 152

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてグラハム株式会社が営む 事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失の合計額は連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 3. 資産についてのセグメント情報は、経営者が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに配分していないことから開示しておりません。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報 セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、 記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

- 1. 製品及びサービスごとの情報 セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高

(単位:千円)

日本	アジア	合計
12, 406, 018	1, 864, 344	14, 270, 363

- (注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 - (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、 記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
EPOCH FACTORY PTE. LTD.	1, 864, 344	GameFi事業

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

							1 1 4 7
	報告セグメント				全社		
	EC事業	GameFi事業	メディア 事業	計	その他	(共通)	合計
減損損失	4, 720	_	_	4, 720	_	_	4, 720

- (注) 収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなった、建物等に係る減損損失であります。
 - 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) 該当事項はありません。
 - d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) 該当事項はありません。
 - 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) 該当事項はありません。
 - e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) 該当事項はありません。
 - 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	879. 88円	1,017.67円
1株当たり当期純利益	22. 92円	91.15円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	22. 25円	89. 30円

(注) 1株当たり当期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎 は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	254, 877	1, 008, 235
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	254, 877	1, 008, 235
普通株式の期中平均株式数 (株)	11, 122, 450	11, 061, 588
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	_	_
普通株式増加数 (株)	334, 210	229, 029
(うち新株予約権) (株)	(334, 210)	(229, 029)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	新株予約権3種類(新株 予約権の数4,807個(普通 株式480,700株))。	新株予約権4種類(新株 予約権の数26,565個(普通 株式2,656,500株))。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。